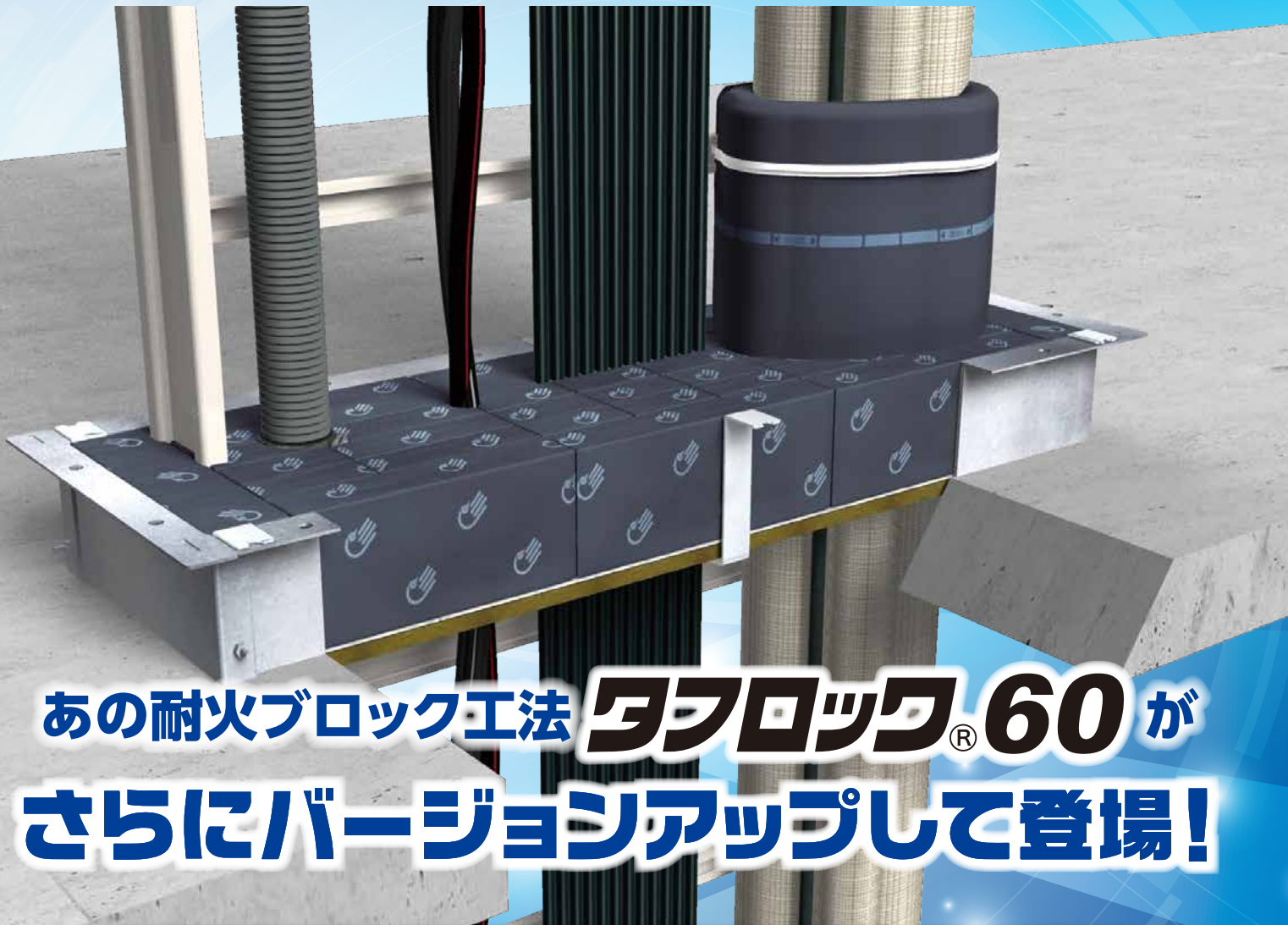


耐火ブロック工法 国土交通大臣認定 PS060WL-1182 PS060FL-1200 PS060WL-1212

片壁工法
認定追加

ケーブル・配管貫通部防火措置材

タフロック® ロクマックス®



あの耐火ブロック工法 **タフロック® 60** が
さらにバージョンアップして登場!

01 壁・床にキット品をラインナップ
従来よりも選定がラクラク。

02 鉄筋コンクリート床は厚さ70mm以上に対応
鋼製スリーブ有の場合

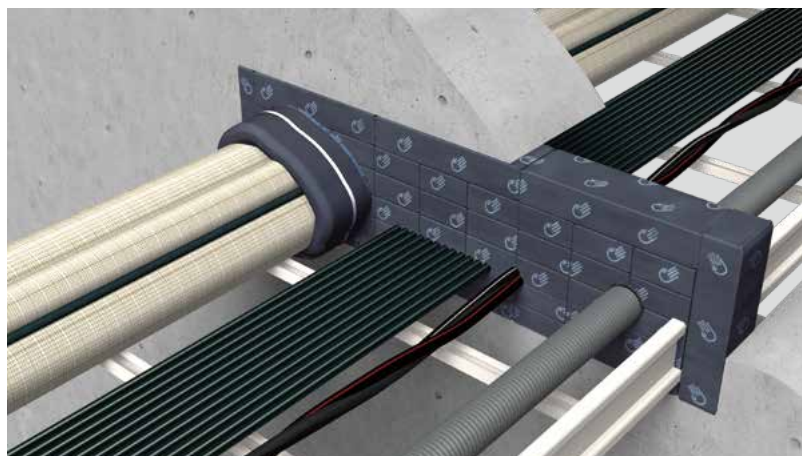
03 さまざまな構造に対応
対象構造にかかわらず同じ認定範囲。(RC・ALC壁・床、中空壁、ECP壁、片壁)

04 耐火ブロックを軽量化
ブロックの重さはタフロック60の約半分! 現場での運搬、高所への移動もラクラク。

タフロック® ロクマックス® 壁用キット



商品情報▲



- 耐火ブロックを詰めるだけの簡単施工です。
- 幅広い対象構造と貫通物に対応。
- 従来のブロックに比べ重量が半分にになり、持ち運びが便利になります。
- 壁の開口サイズに合わせたキット品で選定が楽になります。



ロクマックスブロック



LL

L



M



S



SS

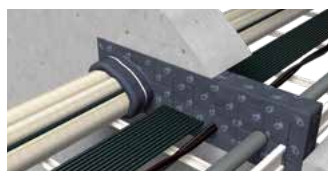


補助充填材



工法表示ラベル

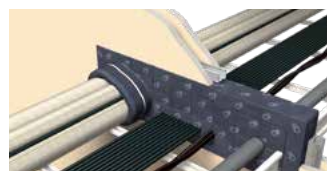
ご注文品番	適合		ケーブルラック		ロクマックスブロック数量					補助充填材数量	単品質量	販売単位	標準価格
	開口面積 (㎡)	標準開口サイズ	壁貫通	幅	SS	S	M	L	LL				
TAFRXB-006	~0.06	300×200	SR QR LR 15R DR AR WMR タイプ	200	4	5	4	3	—	2	1.3	1組	14,900円
TAFRXB-008	0.06~0.08	400×200		300	4	6	7	2	1		1.6	1組	18,600円
TAFRXB-010	0.08~0.10	500×200		400	6	6	6	3	2		1.9	1組	22,500円
TAFRXB-012	0.10~0.12	600×200		500	6	7	6	5	2		2.3	1組	26,200円
TAFRXB-014	0.12~0.14	700×200		600	6	8	7	5	3		2.7	1組	29,800円
TAFRXB-016	0.14~0.16	800×200		700	8	8	8	5	4	3.0	1組	33,700円	
TAFRXB-018	0.16~0.18	900×200		800	8	11	8	5	5	3.4	1組	37,200円	
TAFRXB-020	0.18~0.20	1,000×200		900	10	11	10	6	5	3.7	1組	41,200円	
TAFRXB-022	0.20~0.22	1,100×200		1,000	10	12	11	6	6	4.0	1組	44,600円	
TAFRXB-024	0.22~0.24	1,200×200		1,100	10	13	11	8	6	4.3	1組	48,500円	



RC・ALC壁 PS060WL-1182



OAフロア (RC・ALC壁、中空壁)
PS060WL-1182



中空壁 PS060WL-1182



片壁 PS060WL-1212



- 詳しい認定条件は7ページをご覧ください。
- 施工手順は8、9ページをご覧ください。

警告

- 床開口部の防火措置部には乗らないでください。防火措置材が破損し、火災時に火災貫通の恐れがあります。
- タフロック60の耐火ブロック・マットと混在しないでください。認定工法外となります。

注意

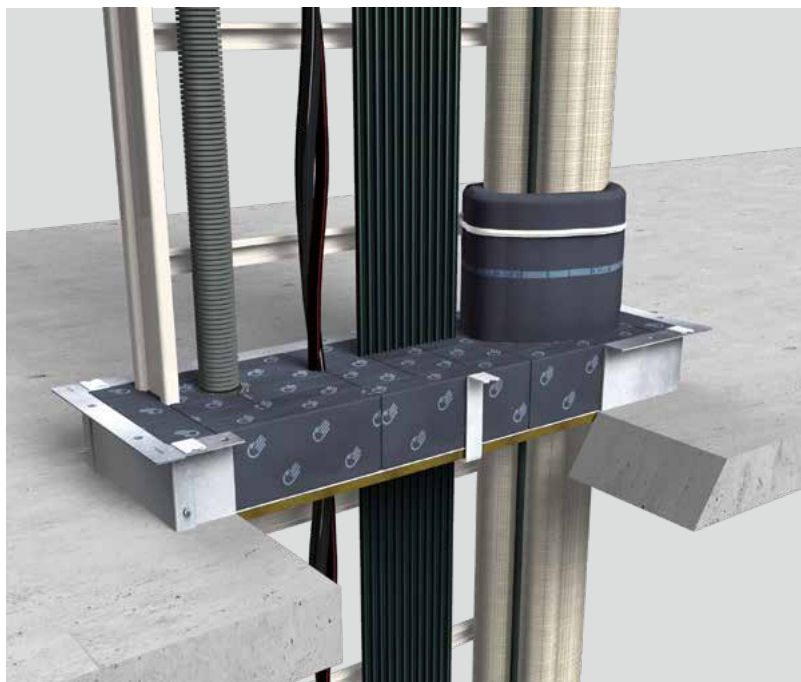
- 商品を取り扱う際には保護具を着用し、角部・端部(エッジ部)に注意してください。怪我の恐れがあります。

ケーブル・配管貫通部防火措置材

タフロック® ロクマックス® 床用キット



商品情報▲



- 耐火ブロックを詰めるだけの簡単施工です。
- 幅広い対象構造と貫通物に対応。
- 従来のブロックに比べ重量が半分之一になり、持ち運びが便利になります。
- 床施工に必要なロクマックスボード、Z金具、C金具が入ったキット品です。
- コンクリート床70mm厚以上に対応（鋼製スリーブ有の場合）



ロクマックスブロック



LL

L



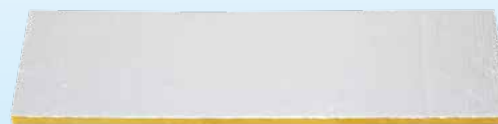
M



S



SS



ロクマックスボード



補助充填材



工法表示ラベル

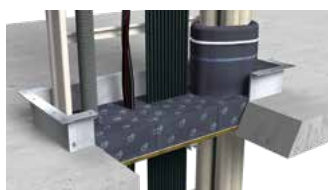


C金具

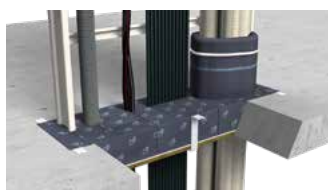


Z金具

ご注文品番	適合		ケーブルラック					ロクマックスブロック数量					補助充填材数量	ロクマックスボード数量	Z金具数量	C金具数量	単品質量	販売単位	標準価格
	開口面積 (m)	標準開口サイズ	床貫通 (スリーブなし)	床貫通 (スリーブあり)	幅	SS	S	M	L	LL									
TAFRXBY-006	~0.06	300×200			200	4	5	4	3	—	2	1	4	2	1.7	1組	17,700円		
TAFRXBY-008	0.06~0.08	400×200	SR	SR	300	4	6	7	2	1		1					2.1	1組	21,900円
TAFRXBY-010	0.08~0.10	500×200	QR	QR	400	6	6	6	3	2	1	2.8	1組	26,600円					
TAFRXBY-012	0.10~0.12	600×200	LR	LR	500	6	7	6	5	2	1	3.3	1組	30,000円					
TAFRXBY-014	0.12~0.14	700×200	15R	DR	600	6	8	7	5	3	1	3.7	1組	33,800円					
TAFRXBY-016	0.14~0.16	800×200	DR	AR	700	8	8	8	5	4	1	4.0	1組	37,900円					
TAFRXBY-018	0.16~0.18	900×200	AR	VR	800	8	11	8	5	5	1	4.3	1組	42,600円					
TAFRXBY-020	0.18~0.20	1,000×200	12R	(15ARを除く)	900	10	11	10	6	5	2	4.6	1組	46,900円					
TAFRXBY-022	0.20~0.22	1,100×200	B15R	12R	1,000	10	12	11	6	6	2	5.0	1組	50,200円					
TAFRXBY-024	0.22~0.24	1,200×200	B15RN	タイプ	1,100	10	13	11	8	6	2	5.5	1組	54,300円					



RC・ALC床（鋼製スリーブ有）
PS060FL-1200



RC・ALC床（鋼製スリーブなし）
PS060FL-1200

- TAFRXBY-020、TAFRXBY-022、TAFRXBY-024はロクマックスボードが2枚になります。
- 詳しい認定条件は7ページをご覧ください。
- 施工手順は10、11ページをご覧ください。

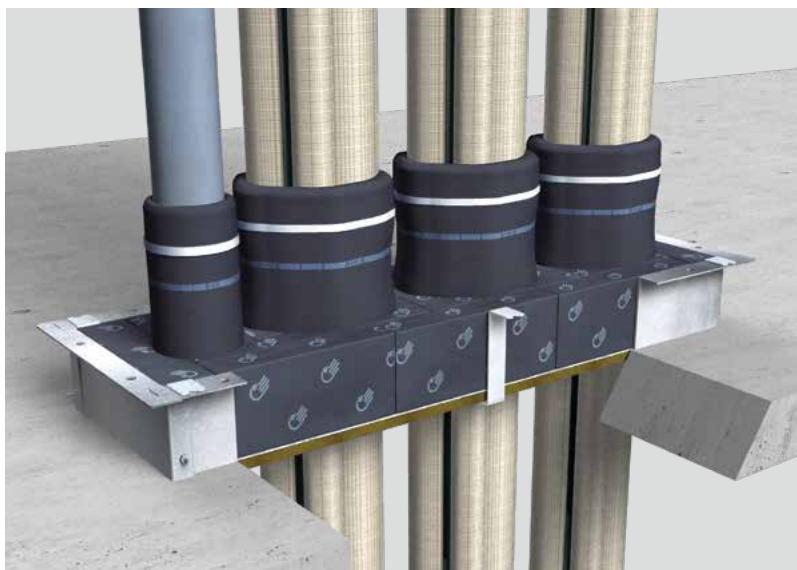
⚠ 使用上のご注意

- 本商品は一般屋内用です。屋外やそれに準じた環境下でのご使用はおやめください。
- 防水性能はありません。必要な場合は別途、防水処理をしてください。
- ケーブル、配管の支持機能はありません。別途、支持してください。
- 防火措置材は、隙間のできないようていねいに施工してください。
- 床または壁貫通部の周囲に可燃物を置かないでください。
- 特殊な環境下で使用される場合は事前にご相談ください。
- 「工法表示ラベル」を紛失した場合には、弊社HPにてご請求ください。

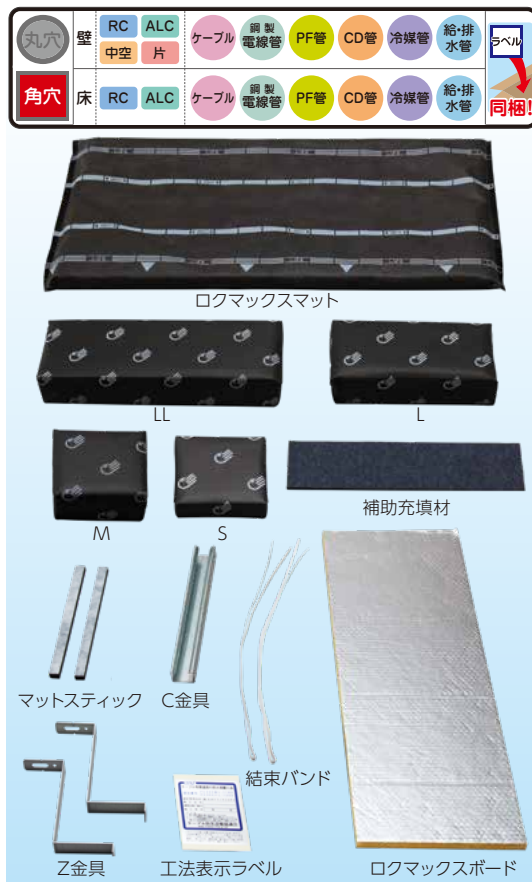
タフロック® ロクマックス® マット 床用キット



商品情報▲



- 耐火ブロックを詰めるだけの簡単施工です。
- 幅広い対象構造と貫通物に対応。
- 従来のブロックに比べ重量が半になり、持ち運びが便利になります。
- 床の開口サイズに合わせたキット品で選定が楽になります。
- コンクリート床70mm厚以上に対応（鋼製スリーブ有の場合）
- ロクマックスボード、Z金具、C金具を除くと壁用として使用することができます。



ご注文品番	適合		配管束の外径の目安	ロクマックスマット				ロクマックスブロック数量				補助充填材数量	ロクマックスボード数量	ロクマックスマットスティック数量	結束バンド数量	Z金具数量	C金具数量	単品質量	販売単位	標準価格
	標準開口サイズ	サイズ		枚数	S	M	L	LL												
TAFRXMT-016	800×200	150以下	600×300	3	6	6	3	3	2	1	3	12	6	6	3	6.1	1組	78,500円		
TAFRXMT-020	1,000×200			4	8	7	5	3	3	2	4	16	8	8	4	7.6	1組	101,300円		
TAFRXMT-024	1,200×200			5	12	8	5	4	3	2	5	20	10	8	4	9.3	1組	123,600円		



RC・ALC床（鋼製スリーブあり）
PS060FL-1200



RC・ALC床（鋼製スリーブなし）
PS060FL-1200



RC・ALC壁
PS060WL-1182



中空壁
PS060WL-1182



片壁
PS060WL-1212

NEW

- 詳しい認定条件は7ページをご覧ください。
- 施工手順は12ページをご覧ください。

⚠ 警告

- 床開口部の防火措置部には乗らないでください。防火措置材が破損し、火災時に火災貫通の恐れがあります。
- タフロック60の耐火ブロック・マットと混在しないでください。認定工法外となります。

⚠ 注意

- 商品を取り扱う際には保護具を着用し、角部・端部（エッジ部）に注意してください。怪我の恐れがあります。

⚠ 使用上のご注意

- 本商品は一般屋内用です。屋外それに準じた環境下での使用はおやめください。
- 防水性能はありません。必要な場合は別途、防水処理をしてください。
- ケーブル、配管の支持機能はありません。別途、支持してください。
- 防火措置材は、隙間のできないよういねいに施工してください。
- 床または壁貫通部の周囲に可燃物を置かないでください。
- 特殊な環境下で使用される場合は事前にご相談ください。
- 「工法表示ラベル」を紛失した場合には、弊社HPにてご請求ください。

タフロックロクマックス関連商品

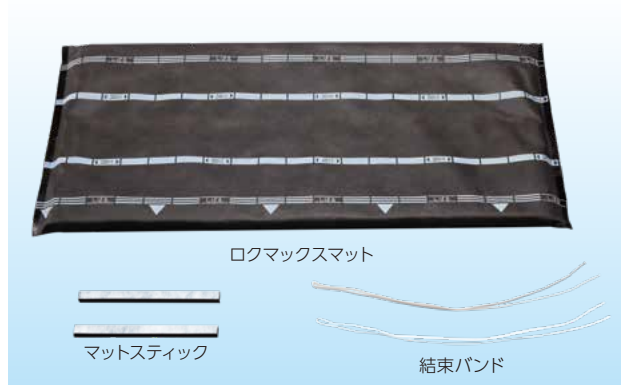
タフロック® ロクマックス® マット



商品情報▲

●硬質塩化ビニル電線管や空調設備配管の処理に使用します。

ご注文品番	マットサイズ	配管束の外径の目安	単品質量	販売単位	標準価格
TAFRXMT-M	450×300	105以下	1.0	1組	16,400円
TAFRXMT-L	600×300	150以下	1.4	1組	19,600円
TAFRXMT-10M	450×300	105以下	8.0	1箱(10組入)	151,700円
TAFRXMT-10L	600×300	150以下	11.0	1箱(10組入)	181,600円



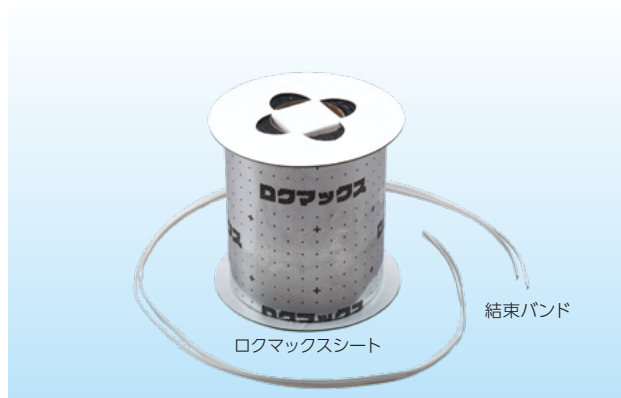
タフロック® ロクマックス® シート



商品情報▲

- ケーブル、合成樹脂製可とう電線管、波付き硬質合成樹脂管、金属製可とう電線管に巻き付けて使用します。
- 鋼製電線管及び金属製可とう電線管の場合には端部処理に使用します。

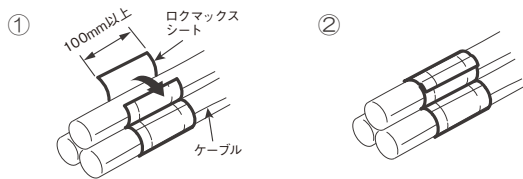
ご注文品番	シートサイズ	結束バンド(本数)	単品質量	販売単位	標準価格
TAFRXST-130	130×2,300	10	1.3	1巻	12,500円



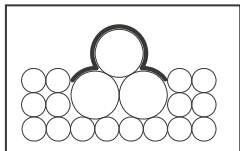
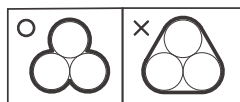
施工手順

ケーブルへの処理 (導体断面積200mm²を超え1600mm²以下になる場合)

- ケーブルの種類、サイズ、占積率などが認定範囲に適合しているか確認してください。



- シートの巻き付け位置を確認し、ケーブルに1周以上シートを巻き付けます。
- ケーブルをまとめて巻く際は、ケーブルの谷間に隙間が生じないように施工してください。
- ケーブル等が隣接して巻き付けが困難な場合は、露出部分のみに貼り付けることができます。



合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)、波付き硬質合成樹脂管(FEP管)、鋼製電線管・金属製可とう電線管への処理

- 配管の種類、サイズ、占積率などが認定範囲に適合しているか確認してください。

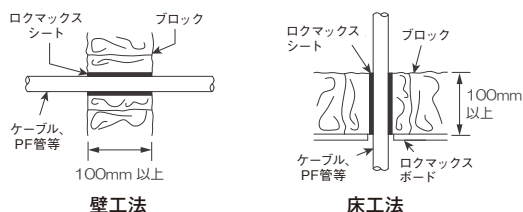


- 配管1本ごとにシートを巻き付けてください。(鋼製電線管の場合は不要です)
- シートの巻き付け位置を確認し、配管のサイズに応じて1周または2周以上シートを巻き付けます。(巻き付け数は下表を参照してください。)
- 鋼製電線管(呼び104以下)・金属製可とう電線管(呼び101以下)の場合、壁の場合は両側管端、床の場合は上側管端にもシートを1周巻いてください。

はくりフィルムはシートの重ねしる部分だけをはがして巻き付けることで、シートをすべらせて施工箇所まで移動させることもできます。



ロクマックスシートの巻き付け位置



200mm ² 以下のケーブル CD・PF管22以下 鋼管・ステンレス 鋼管(保温無)	200mm ² を超える ケーブル	CD・PF管 呼び28 以上 呼び54 以下	鋼製電線管 呼び104 以下	FEP管 呼び50 以下	FEP管 呼び 100 以下	金属製 可とう 電線管 呼び101 以下
基本キットだけで 施工可能	1周巻く	1周巻く	壁の場合 両側管端に 1周巻く 床の場合 上側管端に 1周巻く	1周巻く	2周巻く	管に1周巻く 更に壁の場合 両側管端に 1周巻く 床の場合 上側管端に 1周巻く

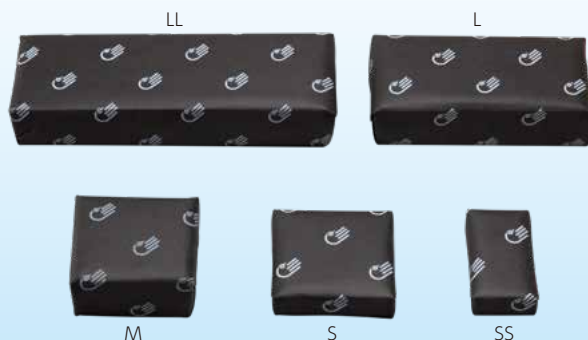
タフロック® ロクマックス® ブロック



商品情報▲

- タフロックロクマックス (TAFRXB-□等) の耐火ブロックが不足する場合に使用します

ご注文品番	サイズ	単品質量	販売単位	標準価格
TAFRXB-SS	100× 50×25	0.6	1箱(20個入)	10,800円
TAFRXB-S	100×100×25	0.6	1箱(10個入)	8,240円
TAFRXB-M	100×100×50	0.9	1箱(10個入)	11,100円
TAFRXB-L	200×100×50	1.0	1箱 (5個入)	9,440円
TAFRXB-LL	300×100×50	1.8	1箱 (5個入)	12,200円



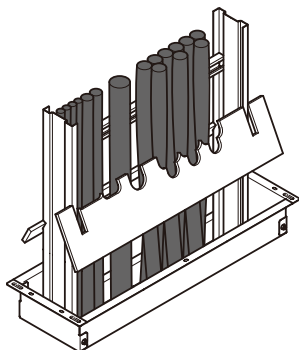
外装:ロクマックス用不織布
耐熱繊維:生体溶解性ファイバー(AES)

タフロック® ロクマックス® ボード



商品情報▲

- 床貫通部で耐火ブロックを詰める際の支持板です。
- キット同梱の支持板が不足する場合にご使用ください。カッターナイフ等で容易に切断できます。



ご注文品番	サイズ	単品質量	販売単位	標準価格
TAFRXIT	900×900×12t	3.4	1枚	12,900円



補助充填材



商品情報▲

- タフロックロクマックス (TAFRXB-□等) の補助充填材が不足する場合に使用します。
- ケーブル周辺や変形させたブロック周辺、ケーブルラックの親桁周辺などの小さな隙間に必要なサイズにカットして差し込んで使用します。



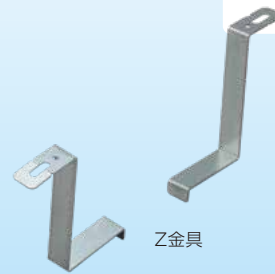
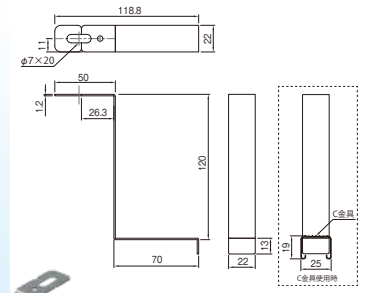
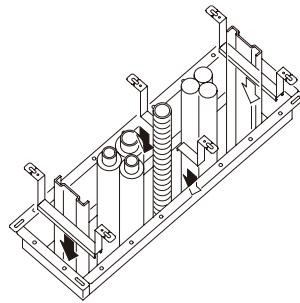
ご注文品番	サイズ	単品質量	販売単価	標準価格
TAFRXBJ	70×300	0.05	1袋(2個入)	3,520円

Z金具



商品情報▲

- タフロックロクマックス (TAFRXBY-□等) の補助材としてC金具と合わせて使用します。
- 床貫通部で標準開口でない場合に使用します。



Z金具

材質:溶融亜鉛めっき鋼板

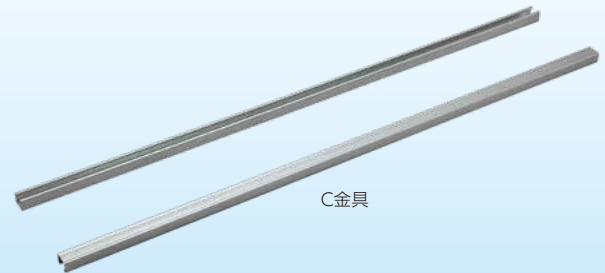
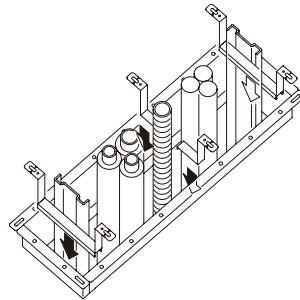
ご注文品番	単品質量	販売単位	標準価格
TAFRXZ	1.5	1箱(30本入)	16,600円

C金具



商品情報▲

- タフロックロクマックス (TAFRXBY-□等) の補助材としてZ金具と合わせて使用します。
- 床貫通部で標準開口でない場合に使用します。



C金具

材質:溶融亜鉛めっき鋼板

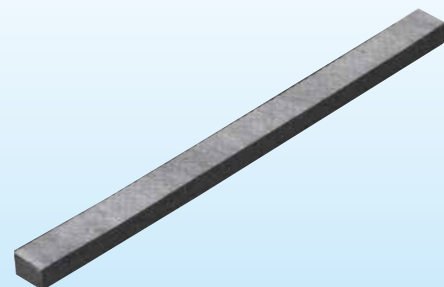
ご注文品番	長さ	単品質量	販売単位	標準価格
TAFRXC	1.0m	2.9	1袋(10本入)	9,860円

マットスティック



商品情報▲

- タフロックロクマックスマットのマットスティックが不足する場合に使用します。
- タフロックロクマックスマット内の配管の隙間近くのポケットに差し込んで使用します。



ご注文品番	サイズ	単品質量	販売単位	標準価格
TAFRXMTJ	160×10×7	0.4	1箱(20本入)	7,340円

認定条件

国土交通大臣認定番号		PS060FL-1200		PS060WL-1182		PS060WL-1212
適用躯体(国土交通大臣が認定した床・壁)		鉄筋コンクリート床	軽量気泡コンクリート(ALC)床	鉄筋コンクリート壁	中空壁	片壁
		スリーブ無:100mm以上 スリーブ有:70mm以上	スリーブ無:100mm以上	60mm以上		42mm以上
施工図						
施工条件	開口面積※1	矩形:0.75㎡以下※1 円形:0.29㎡以下(φ600mm以下)		矩形:0.75㎡以下(開口高さ600mm以下)※1 円形:0.29㎡以下(φ600mm以下)		
	占積率	35%以下		35%以下 床置き工法(OAフロア)の場合 35%以下かつ貫通物の積上げ高さ134mm以下		
	鋼製スリーブ	有りまたは無し	無し	-		-
	開口補強枠	-		不要	壁厚が100mmを超える中空壁の場合必要※2	
	ケーブルラック	鋼製・ステンレス製・アルミ製ケーブルラック、鋼製・ステンレス製・メッシュラック有りまたは無し				
電気	ケーブル(1本当り)	6,600V 導体断面積1,600mm ² 以下				
	合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)	呼び54以下				
	波付硬質合成樹脂管(FEP管)	呼び100以下				
	鋼製電線管	呼び104以下				
	金属製可とう電線管(ビニル被覆有り又は無し)	呼び101以下				
	硬質塩化ビニル管(VE管)	呼び100以下				
貫通物条件(最大サイズ)	空調	銅管(被覆材:発泡ポリエチレン他)	φ44.5以下(被覆20以下)			
		銅管(被覆材:発泡合成ゴム)	φ54以下(被覆38以下)			
		銅管(被覆材:無し)	φ101.6以下			
		銅管(被覆材:発泡ポリエチレン他)	φ42.7以下(被覆20以下)			
		銅管(被覆材:発泡合成ゴム)	φ48.6以下(被覆38以下)			
		ステンレス鋼管(被覆材:無し)	φ101.6以下			
	給排水	ステンレス鋼管(被覆材:発泡ポリエチレン他)	φ42.7以下(被覆20以下)			
		ステンレス鋼管(被覆材:発泡合成ゴム)	φ50.8以下(被覆38以下)			
		アルミニウム管(被覆材:発泡ポリエチレン他)	φ38.1以下(被覆20以下)			
		結露防止層付硬質塩化ビニル管(ドレンパイプ)	呼び50以下			
		被覆付可とう塩化ビニル管(断熱ドレンホース)	呼び25以下			
		可とうポリエチレン管(ドレンホース)	呼び16以下			
給排水	硬質ポリ塩化ビニル管(VP・HIVP・HT)(被覆材:無し)	呼び100以下				
	硬質ポリ塩化ビニル管(VP・HIVP・HT)(被覆材:発泡ポリエチレン他)	呼び65以下(被覆20以下)				
	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP)	呼び100以下				

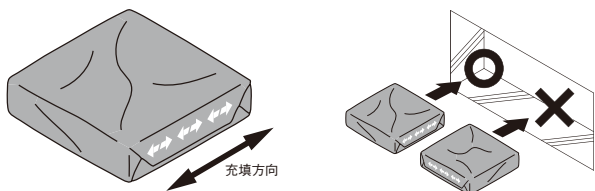
※1 開口部形状が歪な場合(矩形の角が丸い、円形開口が連続した形状等)は、外接する矩形を想定して開口面積・占積率を算出すること。(壁床共通)

※2 タブロックフレーム中空壁専用補強枠(板厚t=0.8)をお勧めします。

壁貫通部の施工手順（ケーブルラック配線） 対象品番：TAFRXB-□

※認定条件（適用範囲）は7ページを参照ください。

ブロックの充填方向の確認

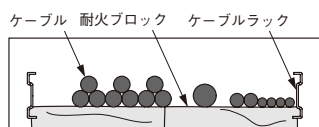


ブロックには充填方向があります。全てのサイズで同じ奥行き(100mm)になるよう注意します。

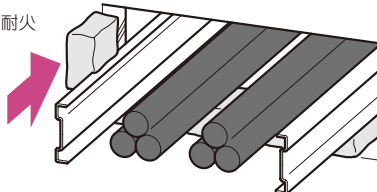
S、Mブロックは縦方向と横方向の長さが同じですが、矢印の方向に詰めてください。矢印が施工面から見えない状態が正しい施工です。

- ⚠ 誤った向きに詰めると、耐火性能が発揮されません。
- ⚠ タフロック60の耐火ブロック、マットとの併用はできません。

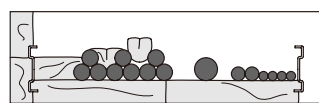
① ケーブルラック下の空間に耐火ブロックを詰めます。



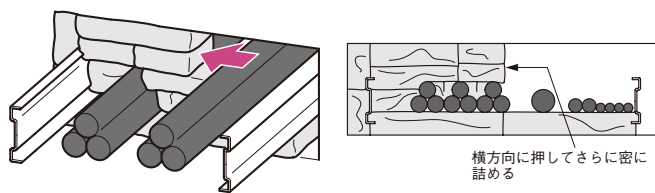
② ケーブルラック片側の空間から耐火ブロックを詰めます。



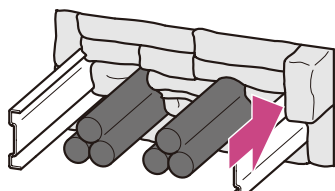
③ ケーブル周りに、ケーブルの配線状況や形状に合わせて、耐火ブロックを変形させながら詰めます。このとき隙間ができないように、特に丁寧に詰めてください。



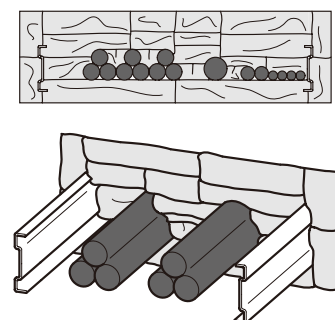
④ ケーブル上側と開口部との隙間に耐火ブロックを詰めます。このとき、左右いずれかの側から一定範囲毎に耐火ブロックを詰めて開口部を埋めていくようにし、一定範囲が埋まったら、先に詰めた耐火ブロックを横に押しながら、隙間のないように詰めていくと比較的簡単に詰めることができます。



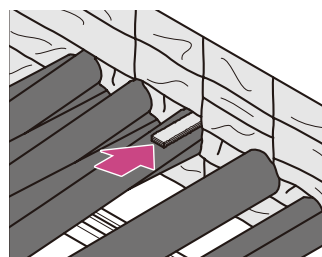
⑤ 残った空間を同様に耐火ブロックで埋めていき、最後にケーブルラック片側の空間に耐火ブロックを詰めます。最後の耐火ブロックを詰める際には、隣の耐火ブロックをずれないように軽く引っ張りながら詰めると比較的簡単に空間を埋めることができます。



⑥ 全体に隙間の無いことを確認して施工完了です。



⑦ 最後に耐火ブロックが脱落したり隙間を生じたりすることが無いよう、十分密に充填されていることを再度確認し、耐火ブロックが入らないような小さな隙間には補助充填材を差し込んでください。
 (特にケーブル周辺、変形させたブロック周辺、ケーブルラック親桁周辺などにご注意ください。)
 施工箇所の容易に分かる位置に工法表示ラベルを貼り付けてください。

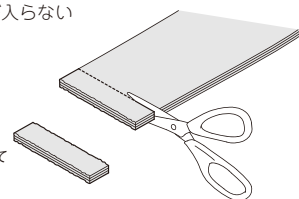


補助充填材の充填

補助充填材は、以下のようなブロックが入らない小さな隙間に差し込んでください。

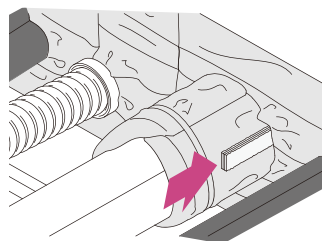
- (1) 並んだケーブルやPF管などの谷間
- (2) ケーブルラックの親桁周辺
- (3) ブロック同士の間など

隙間に合わせて切断



補助充填材が不足する場合は別売のロクマックス 補助充填材 (TAFRXBJ) をご使用ください。

折りたたむと隙間に差込みやすくなります



その他の配管・配線について

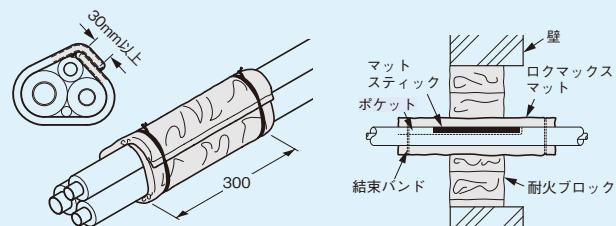
200mmを超えるケーブル、波付硬質合成樹脂管、合成樹脂製可とう電線管が貫通している場合

予め開口内に収まるようにロクマックスシートを巻き付けます。

※ 詳細は4ページを参照してください。

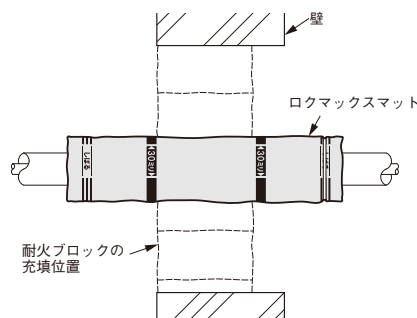
空調・衛生設備配管等が貫通している場合

ロクマックスマットを巻き付けます。



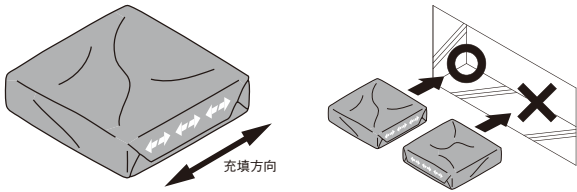
※ロクマックスマット巻き終わりの重なり代が30mm以上となるようにします。
 ※ロクマックスマットの位置は床工法・壁工法で異なりますのでご注意ください。
 ※配管については、7ページを参照して施工してください。

ロクマックスマットの表面の印刷面を目安にしてロクマックスマットを耐火ブロックの充填位置に合わせます。



※ケーブルを床に直置きする床上配線(OAフロア)でラックが無い場合の施工です。 ※認定条件(適用範囲)は7ページを参照ください。

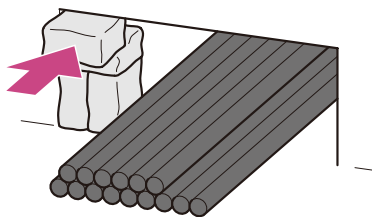
ブロックの充填方向の確認



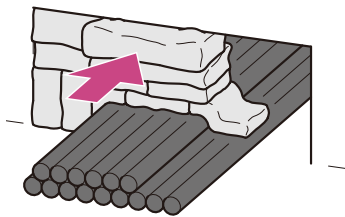
ブロックには充填方向があります。全てのサイズで同じ奥行き(100mm)になるよう注意します。
S、Mブロックは縦方向と横方向の長さが同じですが、矢印の方向に詰めてください。矢印が施工面から見えない状態が正しい施工です。

⚠ 誤った向きに詰めると、耐火性能が発揮されません。
⚠ タブロック60の耐火ブロック、マットとの併用はできません。

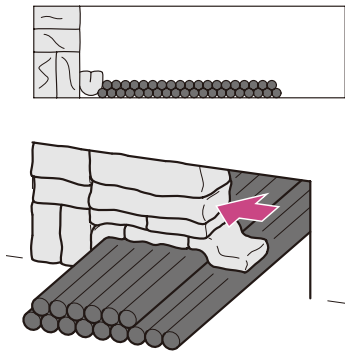
① ケーブル配線部片側の空間から耐火ブロックを詰めます。



② ケーブル周りに、ケーブルの配線状況や形状に合わせて、耐火ブロックを変形させながら詰めます。このとき隙間ができないように、特に丁寧に詰めてください。

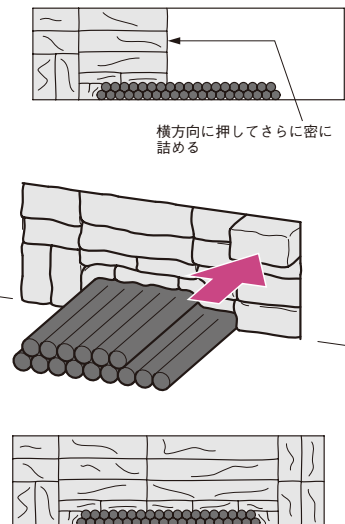


③ ケーブル上側と開口部との隙間に耐火ブロックを詰めます。このとき、左右いずれかの側から一定範囲毎に耐火ブロックを詰めて開口部を埋めていくようにし、一定範囲が埋まったら、先に詰めた耐火ブロックを横に押しながら、隙間のないように詰めていくと比較的簡単に詰めることができます。

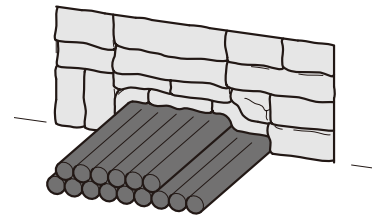


横方向に押してさらに密に詰める

④ 残った空間を同様に耐火ブロックで埋めていき、最後に開口部片側の空間に耐火ブロックを詰めます。最後の耐火ブロックを詰める際には、隣の耐火ブロックをずれないように軽く引っ張りながら詰めると比較的簡単に空間を埋めることができます。

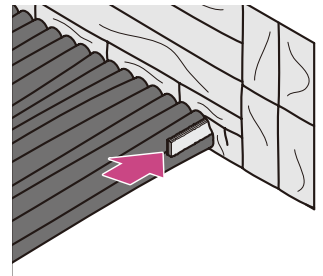


⑤ 全体に隙間の無いことを確認して施工完了です。



⑥ 最後に耐火ブロックが脱落したり隙間を生じたりすることが無いよう、十分密に充填されていることを再度確認し、耐火ブロックが入らないような小さな隙間には補助充填材を差し込んでください。

施工箇所の容易に分かる位置に工法表示ラベルを貼り付けてください。



※ 補助充填材の使用方法は8ページを参照ください。

その他の配管・配線について

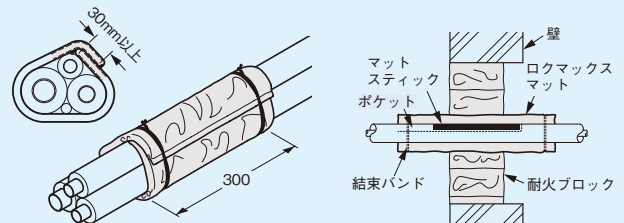
200mmを超えるケーブル、液付硬質合成樹脂管、合成樹脂製可とう電線管が貫通している場合

予め開口内に収まるようにロックマックスシートを巻き付けます。

※ 詳細は4ページを参照してください。

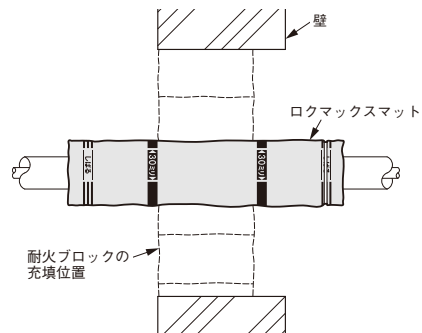
空調・衛生設備配管等が貫通している場合

ロックマックスマットを巻き付けます。



※ロックマックスマット巻き終わりの重なり代が30mm以上となるようにします。
※ロックマックスマットの位置は床工法・壁工法で異なりますのでご注意ください。
※配管については、7ページを参照して施工してください。

ロックマックスマットの表面の印刷面を目安にしてロックマックスマットを耐火ブロックの充填位置に合わせます。

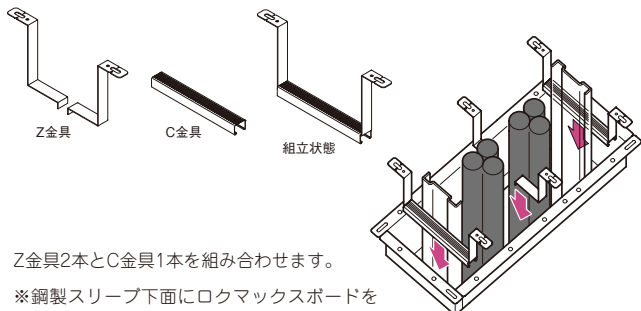


床貫通部の施工手順（鋼製スリーブがある配線）

対象品番：TAFRXBY-□

※認定条件（適用範囲）は7ページを参照ください。

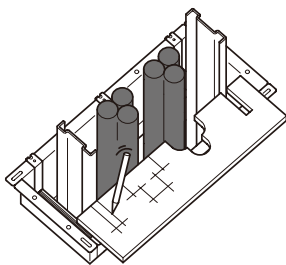
① 開口部の状況に応じて、支持金具を設置します。



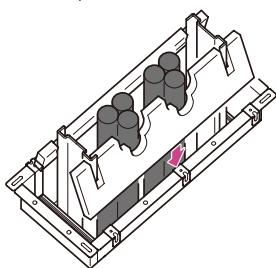
Z金具2本とC金具1本を組み合わせます。

※鋼製スリーブ下面にロクマックスボードを施工する場合はZ金具は不要となります。

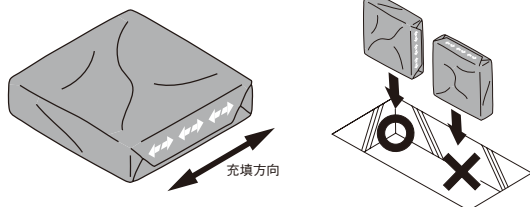
② 貫通部のケーブル配線状況及びケーブルラックの形状に合わせて、ロクマックスボードをカッターナイフ等でカットします。



③ カットしたロクマックスボードを、開口部内に落とし込み、支持金具にかかるようにします。



ブロックの充填方向の確認

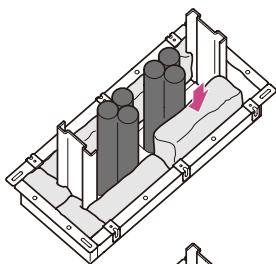


ブロックには充填方向があります。全てのサイズで同じ奥行き（100mm）になるよう注意します。

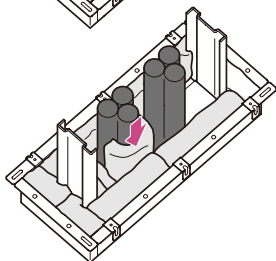
S、Mブロックは縦方向と横方向の長さが同じですが、矢印の方向に詰めてください。矢印が施工面から見えない状態が正しい施工です。

⚠ 誤った向きに詰めると、耐火性能が発揮されません。
⚠ タフロック60の耐火ブロック、マットとの併用はできません。

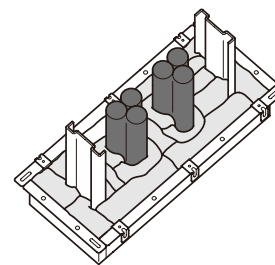
④ 開口部外周に耐火ブロックを詰めます。



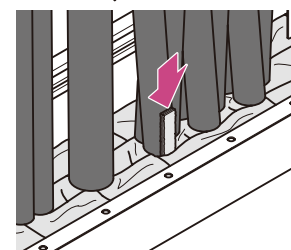
⑤ ケーブル周りに、ケーブルの配線状況や形状に合わせて、耐火ブロックを変形させながら詰めます。このとき隙間ができないように、特に丁寧に詰めてください。左右いずれかの側から一定範囲を埋めるように耐火ブロックを詰めていくと、比較的簡単に詰めることができます。



⑥ 残った空間も同様に耐火ブロックで埋めていきます。全体に隙間の無いことを確認して施工完了です。



⑦ 最後に耐火ブロックが脱落したり隙間を生じたりすることが無いよう、十分密に充填されていることを再度確認し、耐火ブロックが入らないような小さな隙間には補助充填材を差し込んでください。（特にケーブル周辺、変形させたブロック周辺、ケーブルラック親桁周辺などにご注意ください。）



施工箇所の容易に分かる位置に工法表示ラベルを貼り付けてください。

※ 補助充填材の使用方法は8ページを参照ください。

その他の配管・配線について

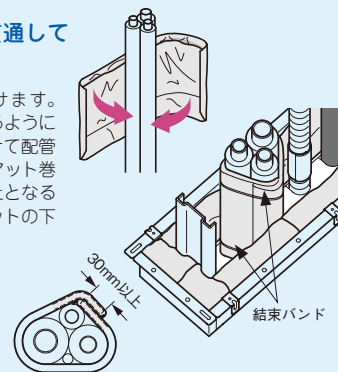
200mmを超えるケーブル、波付硬質合成樹脂管、合成樹脂製可とう電線管が貫通している場合

予め開口内に収まるようにロクマックスシートを巻き付けます。

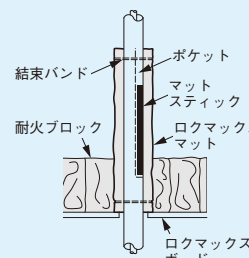
※ 詳細は4ページを参照してください。

空調・衛生設備配管等が貫通している場合

ロクマックスマットを巻き付けます。内側（ポケット側）を配管に当てるようにして、ポケットの口を上側に向けて配管を巻き付けます。ロクマックスマット巻き終わりの重なり代が30mm以上となるようにします。ロクマックスマットの下側を結束バンドでしばります。



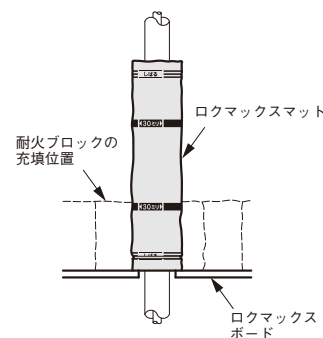
所定の位置までスライドさせ、ロクマックスマット内側の配管どうしの隙間には、マットスティックをポケットに入れながら奥まで差し込みます。ロクマックスマットの上側を結束バンドでしばります。



※ロクマックスマットの位置は床工法・壁工法で異なりますのでご注意ください。

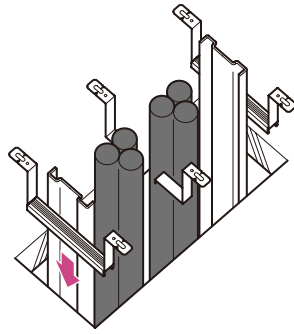
※配管については、7ページを参照して施工してください。

ロクマックスマットの表面の印刷面を目安にしてロクマックスマットを耐火ブロックの充填位置に合わせます。

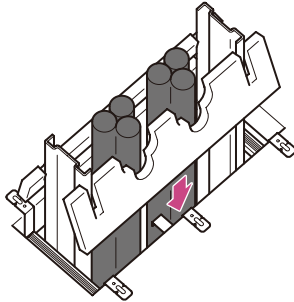


※認定条件（適用範囲）は7ページを参照ください。

- ① 開口部内に右図のような支持金具を落とし込みます。
支持金具は、
開口幅400mm以下のとき
両端2個
400を超え800mm以下のとき
両端2個、中央1個
800を超え1200mm以下のとき
両端2個、中央2個
を目安として設置してください。

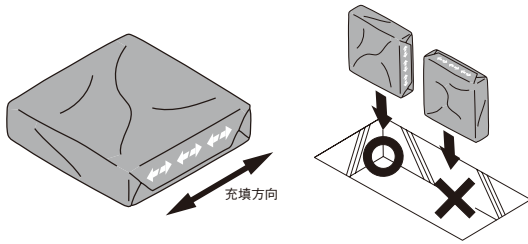


- ② 貫通部のケーブル配線状況及びケーブルラックの形状に合わせて、ロックマックスボードをカッターナイフ等でカットします。



- ③ カットしたロックマックスボードを、開口部内に落とし込み支持金具にかかるようにします。

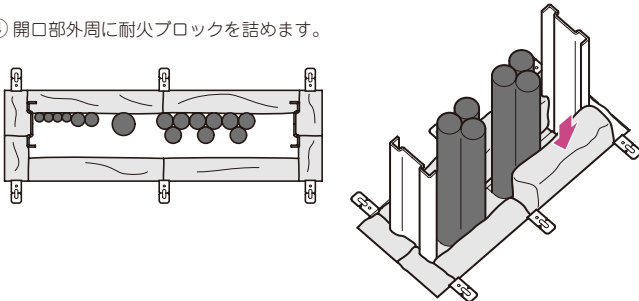
ブロックの充填方向の確認



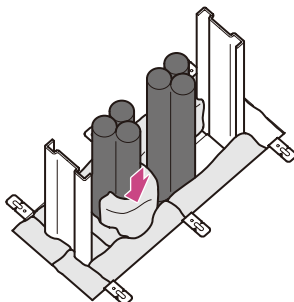
ブロックには充填方向があります。全てのサイズで同じ奥行き(100mm)になるよう注意します。
S、Mブロックは縦方向と横方向の長さが同じですが、矢印の方向に詰めてください。矢印が施工面から見えない状態が正しい施工です。

- ⚠ 誤った向きに詰めると、耐火性能が発揮されません。
- ⚠ タブロック60の耐火ブロック、マットとの併用はできません。

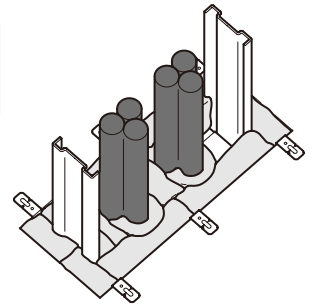
- ④ 開口部外周に耐火ブロックを詰めます。



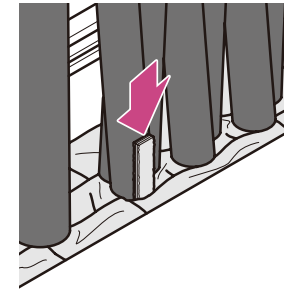
- ⑤ ケーブル周りに、ケーブルの配線状況や形状に合わせて、耐火ブロックを変形させながら詰めます。このとき隙間ができないように、特に丁寧に詰めてください。左右いずれかの側から一定範囲を埋めるように耐火ブロックを詰めていくと、比較的簡単に詰めることができます。



- ⑥ 残った空間も同様に耐火ブロックで埋めていきます。全体に隙間の無いことを確認して施工完了です。



- ⑦ 最後に耐火ブロックが脱落したり隙間を生じたりすることが無いよう、十分密に充填されていることを再度確認し、耐火ブロックが入らないような小さな隙間には補助充填材を差し込んでください。
(特にケーブル周辺、変形させたブロック周辺、ケーブルラック親桁周辺などにご注意ください。)
施工箇所の容易に分かる位置に工法表示ラベルを貼り付けてください。



※ 補助充填材の使用方法は8ページを参照ください。

その他の配管・配線について

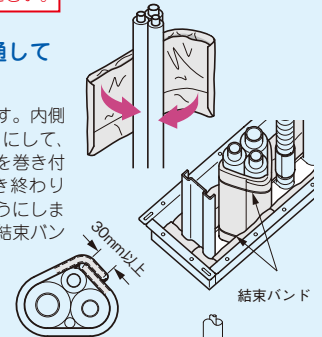
200mmを超えるケーブル、波状硬質合成樹脂管、合成樹脂製可とう電線管が貫通している場合

予め開口内に収まるようにロックマックスシートを巻き付けます。

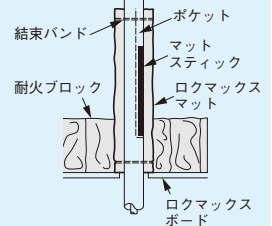
※ 詳細は4ページを参照してください。

空調・衛生設備配管等が貫通している場合

ロックマックスマットを巻き付けます。内側（ポケット側）を配管に当てるようにして、ポケットの口を上側に向けて配管を巻き付けます。ロックマックスマット巻き終わりの重なり代が30mm以上となるようにします。ロックマックスマットの下側を結束バンドでしぼります。

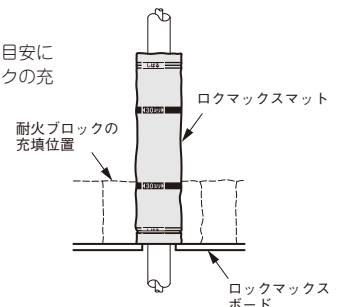


所定の位置までスライドさせ、ロックマックスマット内側の配管どうしの隙間には、マットスティックをポケットに入れながら奥まで差し込みます。ロックマックスマットの上側を結束バンドでしぼります。



※ロックマックスマットの位置は床工法・壁工法で異なりますのでご注意ください。
※配管については、7ページを参照して施工してください。

ロックマックスマットの表面の印刷面を目安にしてロックマックスマットを耐火ブロックの充填位置に合わせます。

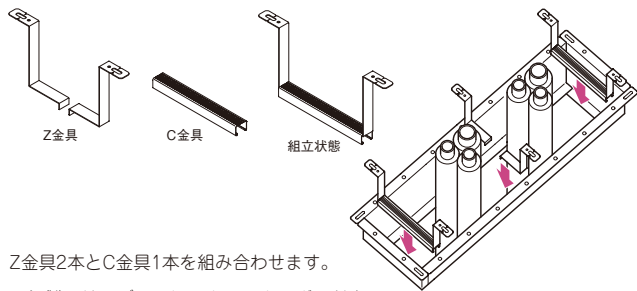


床貫通部の施工手順（鋼製スリーブがある配管）

対象品番：TAFRXMT-□

※認定条件（適用範囲）は7ページを参照ください。

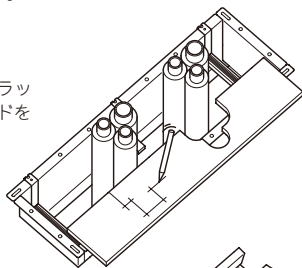
① 開口部の状況に応じて、支持金具を設置します。



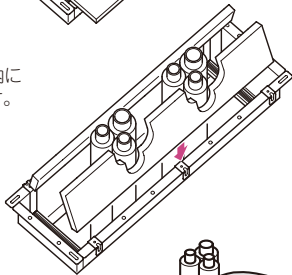
Z金具2本とC金具1本を組み合わせます。

※鋼製スリーブ下面にロクマックスボードを施工する場合はZ金具は不要となります。

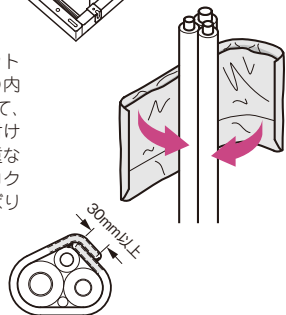
② 貫通部のケーブル配線状況及びケーブルラックの形状に合わせて、ロクマックスボードをカッターナイフ等でカットします。



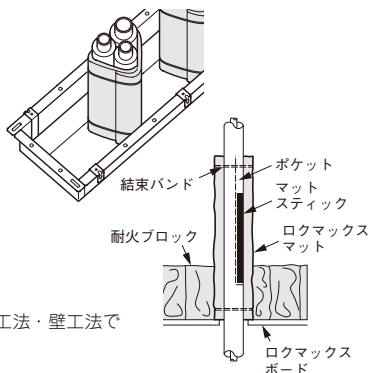
③ カットしたロクマックスボードを、開口部に落とし込み、支持金具にかかるようにします。



④ 空調・衛生設備配管等にロクマックスマットを巻き付けます。ロクマックスマットの内側（ポケット側）を配管に当てるようにして、ポケットの口を上側に向けて配管を巻き付けます。ロクマックスマット巻き終わりの重なり代が30mm以上となるようにします。ロクマックスマットの下側を結束バンドでしばります。

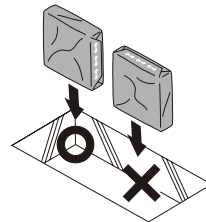
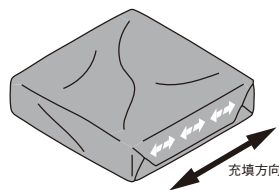


⑤ ロクマックスマットを所定の位置までスライドさせ、ロクマックスマット内側の配管どうしの隙間には、マットスティックをポケットに入れながら奥まで差し込みます。ロクマックスマットの上側を結束バンドでしばります。



※ロクマックスマットの位置は床工法・壁工法で異なりますのでご注意ください。

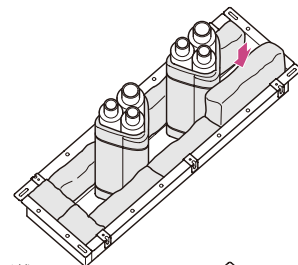
ブロックの充填方向の確認



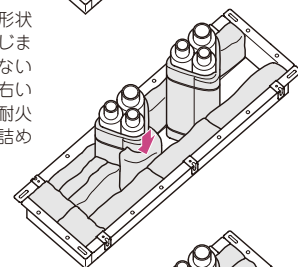
ブロックには充填方向があります。全てのサイズで同じ奥行き(100mm)になるよう注意します。S、Mブロックは縦方向と横方向の長さが同じですが、矢印の方向に詰めてください。矢印が施工面から見えない状態が正しい施工です。

⚠ 誤った向きに詰めると、耐火性能が発揮されません。
⚠ タフロック60の耐火ブロック、マットとの併用はできません。

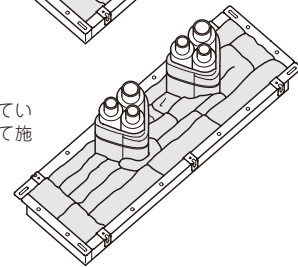
⑥ 開口部外周に耐火ブロックを詰めます。



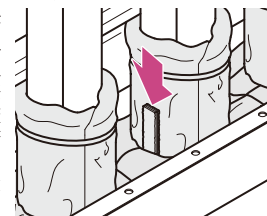
⑦ ケーブル周りに、ケーブルの配線状況や形状に合わせて、耐火ブロックを变形させながら詰めます。このとき隙間ができないように、特に丁寧に詰めてください。左右いずれかの側から一定範囲を埋めるように耐火ブロックを詰めていくと、比較的簡単に詰めることができます。



⑧ 残った空間も同様に耐火ブロックで埋めていきます。全体に隙間の無いことを確認して施工完了です。

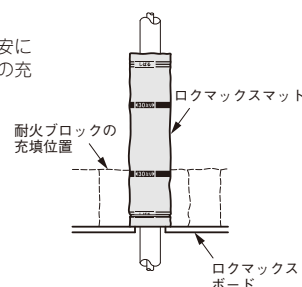


⑨ 最後に耐火ブロックが脱落したり隙間を生じたりすることが無いよう、十分密に充填されていることを再度確認し、耐火ブロックが入らないような小さな隙間には補助充填材を差し込んでください。（特にケーブル周辺、変形させたブロック周辺、ケーブルラック親桁周辺などにご注意ください。）施工箇所の容易に分かる位置に工法表示ラベルを貼り付けてください。



※ 補助充填材の使用方法は8ページを参照ください。

ロクマックスマットの表面の印刷面を目安にしてロクマックスマットを耐火ブロックの充填位置に合わせます。



その他の配管・配線について

波付硬質合成樹脂管、合成樹脂製可とう電線管が貫通している場合

予め開口内に収まるようにロクマックスシートを巻き付けます。

※ 詳細は4ページを参照してください。

※配管については、7ページを参照して施工してください。

タフロック® ロクマックス® 選定表

壁

基本キットは？

タフロックロクマックス壁用キット
TAFRXB-006～TAFRXB-024

▶ P1へ

施工条件は？

コンクリート壁

ALC壁

片壁

中空壁

開口補強枠は？
鋼製スリーブは？

無し

100mm以上
開口補強枠
(TAFMHW□)
必要

100mm
以下
無し

床支持材は？

キット以外
必要となる商品は？

貫通物の条件によってロクマックスシート (TAFRXST-130) を1～2回巻く

部材が
足りなくなったら？

タフロックロクマックスブロック (TAFRXB-□)
補助充填材 (TAFRXBJ)
タフロックロクマックスボード (TAFRXIT)

開口補強枠、
鋼製スリーブも
有ります

開口補強枠



詳細はコチラ



鋼製スリーブ



詳細はコチラ



床

電気工事関連はタフロックロクマックス床用キット
TAFRXBY-006~TAFRXBY-024

▶ P2へ

空調工事関連はタフロックロクマックスマット床用キット
TAFRXMT-016~TAFRXMT-024

▶ P3へ

コンクリート床

ALC床

床厚70mm以上
 鋼製スリーブ
 (TAFAS□)必要

床厚100mm以上
 無し

床用キット附属※
 スリーブ上部に
 施工する場合は
 支持金具を使用

床用キット附属※

空調・衛生配管の場合はロクマックスマット (TAFRXMT-□) を巻く ▶ P4へ

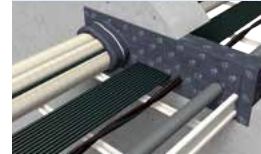
Z金具 (TAFRXZ)
 C金具 (TAFRXC)
 マットスティック (TAFRXMTJ)

▶ P5・6へ

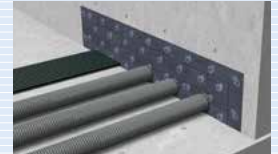
※標準開口サイズ以外は別途
 ロクマックスボード (TAFRXIT)
 Z金具 (TAFRXZ)
 C金具 (TAFRXC) が必要 ▶ P5・6へ

INDEX

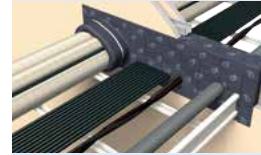
ケーブル貫通部防火措置材 **タフロック® ロクマックス® 壁用キット**



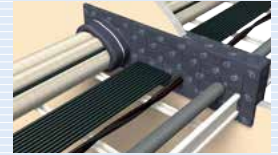
RC・ALC壁 PS060WL-1182



OAフロア (RC・ALC壁、中空壁)
 PS060WL-1182



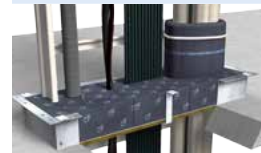
中空壁 PS060WL-1182



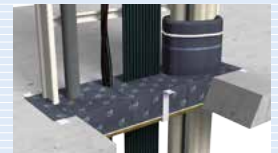
片壁 PS060WL-1212

▶ P1へ

ケーブル貫通部防火措置材 **タフロック® ロクマックス® 床用キット**



RC・ALC床 (鋼製スリーブあり)
 PS060FL-1200



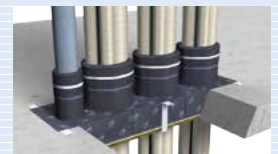
RC・ALC床 (鋼製スリーブなし)
 PS060FL-1200

▶ P2へ

空調・衛生設備配管貫通部防火措置材 **タフロック® ロクマックス® マット床用キット**



RC・ALC床 (鋼製スリーブあり)
 PS060FL-1200



RC・ALC床 (鋼製スリーブなし)
 PS060FL-1200

▶ P3へ

タフロック® ロクマックス® 関連商品

【キット以外で必要になる商品】



ロクマックスマット

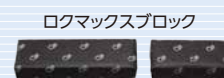


ロクマックスシート

▶ P4へ

タフロック® ロクマックス® 関連商品

【補充用】



ロクマックスブロック

補充充填材



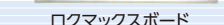
C金具



ロクマックスボード



Z金具



マットスティック

▶ P5・6へ

その他の防火商品も弊社にお任せください。



詳しくは「防火商品カタログ」をご覧ください。

「防火商品カタログ」については最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

弊社ホームページ上で Webカタログも閲覧できます。



詳しくは商品情報サイトをご覧ください。

<https://products.negurosu.co.jp/>

タフロック® 講習会

20年間で2,000回(30,000人)を超える開催実績!

講習会を通して安心・安全・信頼ある施工を推進しています。

火災によるリスクと法規説明・新商品説明を約一時間に集約した講習会となっております。

申し込みについては、お取引代理店が最寄りの弊社営業所までお申し付けください。



Webカタログ
商品情報の検索が
スマホでも使いやすく!



新商品から最新
ニュースまで幅広く
情報配信中!



専用サイトで
最新情報を
いち早くチェック!



使用シーン、施工
方法を短時間で
分かりやすく解説!



電設、空衛業界の
お客様に毎月1回
商品情報を配信中!



NEGUROSU **ネグロス電工株式会社**

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-40-1
<https://www.negurosu.co.jp/>

商品、納期については最寄りの営業所へお問い合わせください。
※技術的なお問い合わせは【技術部】TEL (03) 6426-0509

営業所一覧



CAT. NO. 2218

ご注文は販売単位にてお願いします。表示価格に消費税は含まれておりません。消費税は別途申し受けます。
本チラシ記載内容は2023年3月現在のものです。